

◆鎌倉駅東口駅前広場整備工事のレイアウト見直しを求める請願書

請願の要旨

鎌倉駅東口駅前広場整備工事が来年度にかけて行われている。計画しているレイアウトどおりに整備工事が行われると、様々な問題が出る事が懸念される。よってレイアウトの見直しをして頂く事を求めて請願するものである。

請願の理由

以下問題点を上げておくと、ご一読いただければ様々な問題がある事がわかるはずである。このまま図面どおりのレイアウトで整備工事が行われてしまったら、この先何十年も問題のあるレイアウトで東口駅前広場を車両・歩行者共に利用しなければならなくなる。市民だけではなく多くの観光客の皆様にとっても、良くない環境になるので見直しをお願いしたい。

特に問題と思われる点を以下にあげておく。

① 広場内の横断歩道設置は歩行者の安全面、車両の通行面から問題がある

- ・列車到着時にはひっきりなしに人が渡るので、歩行者と車両との接触の危険が常にある。
- ・歩行者の横断によって車両の通行が困難な状態になるので、バス・タクシーの遅れの大きな原因になっている。

② バスプールは現状でも狭くてパンク状態、更に削減したら対応が困難になる

- ・バスが時間待ちする場所が減り止まらない状態になる。
- ・バスの路上駐車が増加する。事故や混雑の要因になる。
- ・乗客がバスから降車する場所が少なくなる。

③ バス 5 番乗場と地図板の移動、タクシー降場、障害者乗降場設置によって下記問題が起きる

- ・バスの降車及び一般車の乗降スペースが 5 番乗場と御代川前に集中して混乱する。
- ・降車が順番待ちになり到着が遅れてお客様に迷惑をかける。
- ・御代川前だと降車が遠い位置になり迷惑をかけると共に乱横断の原因になる。
- ・バス乗場での一般車の乗降や駐車が増加して事故やトラブルの原因になる。
- ・若宮大路を含めて違法駐車が増加して車両の通行などの問題が発生する。
- ・駅ビルへの出入り、待ち合わせ場所のスペースの問題が発生する。
- ・通学の子供達と通勤客との行き来の混乱が起こる。
- ・横断歩道を渡る歩行者の車両からの視認性が悪くなり危険。
- ・緊急車両、納品車の止める場所が無くなる。

鎌倉市議会・〒248-8686 御成町 18 番 10 号 (完全無所属)

稲村ガ崎小学校⇒御成中学校⇒茅ヶ崎高校⇒和光大学⇒元(株)西友社員

119 号3期目 20 号(8 月号) 鎌倉市議会議員・長嶋竜弘



我人に媚びず

富貴を望まず

kamakurasi@gmail.com
Facebook、LINE、Twitter
のメッセージでも OK です。

殆ど市役所におります。ご相談などございましたらお気軽にいらして下さい⇒時間帯によって居ない事もあります。2F 議会事務局まで(土日は守衛室)

◆鎌倉駅東口広場改修工事は問題あり！

鎌倉駅東口駅前広場の改修工事が来年 11 月を目途に約 5 億円の予算で行われています。しかし、計画されているレイアウトは様々な問題点があります。私は以前からずっと問題点について指摘してきましたが聞き入れられませんでした。

議会の場でも問題点を指摘してきましたが、予算が通ってしまって工事が始まっています。6 月議会で私が紹介議員として署名して市民の方から請願書が提出されました。本会議で私の討論で問題点を述べていますので、その原稿を裏面に掲載いたしましたのでご一読下さい。

✖ 不採択 12 名(反対した議員)

- ・鎌倉夢プロジェクトの会(高橋浩司,日向慎吾)
- ・鎌倉みらい(山田直人,池田実,前川綾子)
- ・自由民主党鎌倉市議会議員団(森功一,志田一宏,伊藤倫邦)
- ・鎌倉のビジョンを考える会(中村聡一郎,河村琢磨)
- ・公明党鎌倉市議会議員団(西岡幸子,納所輝次)

○採択 10 名(賛成した議員)

- ・日本共産党鎌倉市議会議員団(吉岡和江,武野裕子,高野洋一)
- ・神奈川ネットワーク運動・鎌倉(保坂令子,安立奈穂)
- ・無所属議員(千一、くりはらえりこ,長嶋竜弘,竹田ゆかり,松中健治)
- ・欠席-大石和久、議長は採決には参加しません-久坂くにご

間違いなく不便になり問題が起こります！

「請願第1号鎌倉駅東口駅前広場整備工事のレイアウト見直しを求める請願書」について賛成討論原稿。(鎌倉市議会6月21日本会議討論、一部省略)

このレイアウトで工事が完了してしまったら、長い年月に渡り問題あるレイアウトで駅前広場の活用がなされる事になります。それを良しとしたのは議会と言う事になります。事故やトラブルは間違いなく起こります。その時皆さんは被害者の方々に顔向けできるのでしょうか？なるべくリスク回避できるように見直すべきでは無いでしょうか？

担当の交通政策課には再三問題点について現場目線で忠告していたのにも関わらず、聞く耳を持たなかったのが、現在の図面の内容で予算提案がなされました。予算審議の中で、私も総務常任委員会の委員として問題点を指摘しましたが、予算が可決してしまい現在に至っています。

関係各位との面談書は、神奈川県警、各交通事業者、商店会、自治会、とそれぞれかなりのボリュームのご意見が記載されております。私だけが問題点を指摘しているのかと思っておりましたが、大半の方々が私と同じような内容の懸念事項を示されております。特に神奈川県警さんの指摘は重要だと思っておりますが、その指摘の殆どが無視されています。

中央の横断歩道について商店会や自治会の方々が反対されているのかと思っておりましたが、ごく一部の方が反対されているだけで大半が横断歩道廃止すべきだと言われています。

委員会などの答弁では交通事業者さんは納得の上でのお話でしたが到底そう言う状況ではありません。鎌倉市側も平成28年12月までは中央の横断は出来ないようにすると言っていたのが、年が明けた1月に突然話が裏返っており、何か強い力が働いたとしか思えません。以下4つの視点で問題点をあげておきます。

①中央の横断歩道があるのは問題であります

○列車到着時ははっきりなしに人が渡るの、歩行者と車両との接触の危険が常にあります。○歩行者の横断によって車両の通行が困難な状態になるので、バス・タクシーの遅れの大きな原因になっています。

☞これについて面談を行った方々は以下のことを言われています。

○ロータリー内を横断できるのは日本でも鎌倉駅くらい。地下で横断できるのが望ましいと提案してきたが受け入れてもらえなかった(交通事業者)

- 地下道にしてほしい(商店会)
- 横断歩道を1箇所無くした案でも良い(町内会)
- 横断歩道を無くしたい考えは理解出来る(商店会)
- 横断できない案として進める事に賛成である(商店会)

この広場内は道路認定されておらず、管理責任が極めて曖昧。事故の責任誰が取る？

②バスプール削減はあり得ません

○現状でもバンク状態なのに何処に止めると言うのでしょうか？○バスが時間待ちする場所が減り、止まらない状態になり配車が困難になります。○バスの路上駐車が増加して事故や混雑の要因になります。○夕方など最大でバスだけで16台程度駅前広場に駐車があるのが現実です。

③5番乗場を前方に、横断歩道横に地図板を移動すると問題が起きる

○緊急車両の止める場所が無くなる→ストレッチャーは何処を通るのでしょうか？○横断歩道を渡る歩行者の車両からの視認性が悪くなり危険。○東急方面に向かう通路がふさがれて、路上を歩く人が増える可能性が高い。○駅ビル出入口前が塞がれます。○駅前の待ち合わせスペースが狭くなる可能性大です。

④その他このレイアウトだと出る問題

○一般車が止める場所が無い。○納品車等が止める場所が無い。○タクシー乗場は路外なので何か起きて警察は関与出来ないと言われております。○タクシー乗場の乗車待ちの列が横断歩道を塞ぎます。○バス停や障害者、タクシー降車場に様々な車両が止めるようになり、トラブルの元になる。○バス降車場、一般車降車場があちこちに分散するとロータリーを人が渡るようになる。○日よけ雨よけで屋根下に人が集まるので幅を広げるだけでは改札近辺混雑改善はされない。○朝の通学と通勤は今でも向かって左サイドに集中しているがそれが更に集中する。御代川前に降車が集中するようになるがここだけでは絶対に足りない。○御代川前だと降車が遠い位置になり迷惑をかけると共に乱横断の原因になる。○歩道を広げるとバスが止まれる幅なくなる。○御代川前カーブは4番乗場にバスや車両が止まったら、特に大型バス(12m)は曲がりにくくなる。○降車が順番待ちになり到着が遅れてお客様に迷惑をかける。○バス乗場での一般車の乗降や駐車が増加して事故やトラブルの原因になる。○若宮大路を含めて違法駐車が増加して車両の通行などの問題が発生する。○通学の子も達と通勤客との行き来の混乱が起こる。○ニュージャーマン前の車道幅員が狭くなるので車列が2列に並べなくなり信号待ちの列が長くなる。

これら問題点を見ればわかるとおり、今回の鎌倉駅東口駅前広場整備工事は、歩道を大幅に広げる事や中央の横断歩道を残す事を中心に考えられており、市民の皆様の安全や利便性は無視して、観光客優先で考えていると言うことになります。本当にそれで良いのでしょうか？

一度決まった事をひっくり返すのは松尾市長の得意技です。理事者に置かれてはこの請願の賛否に関わらず、是非何時もの得意技を発揮して頂き、考え直して頂きたいと思っております。
以上で討論を終わります